

8月 くらき永田保育園便り

8月の予定		
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	山の日
9	月	振替休日
10	火	
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	布団乾燥
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	夏祭りごっこ (異年齢・すくすく)
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

連日暑い日が続いています。お昼寝時間帯にはスズメ達が園庭の水たまり、カラスはメダカ池で水浴びする姿が見られます。人間だけでなくすべての生き物が暑さに対応しているんですね。また、開会前にはいろいろありましたがオリンピックが始まりました。異年齢クラスなどではオリンピックに関する話題が日常の会話でも聞かれるようになっていきます。子どもたちには競技の面白さ以上に「カラダを動かす気持ちよさ」を幼児期にたくさん体験してもらいたいと思います。また、小学校が夏休み期間に入からでしょうか、家族との時間をとるためにお休みする園児も見受けられるようになりました。家族で過ごす時間は、保育園とは種類の違う楽しみがあるのでしょう。

さて、職員のワクチン接種のために自宅保育に協力していただきありがとうございました。8月はその他にも職員も交代で研修に参加したり、休暇を取得できるようシフトを組んでいます。そのため、例年通り、園児数に応じて合同保育の形態をとったり、普段と違った保育室での活動となる日も出てきますのでご了承ください。また、給食の食材発注がありますので、お休みの予定がわかりましたら担任までお知らせください。

保育士の仕事は子どもたちと接するケアワークが中心ではありますが、公の施設ということもあり、記録を書いたり、保育計画を立てたりといった時間も実は多い実態があります。保育の質の向上のためには必要な業務ではありますが、効率も悪く業務負荷となっていることもあり、数年前よりICT化を推進することで保育士の業務効率化を継続的に進めています。今回、メインで使っている保育ソフトの大幅なバージョンアップが行われます。園長含めアナログな人材が多いため、すべての機能を使いこなせるようになるには時間がかかりそうですが、保育者の負担なしに保育の質の向上だけでなく、保護者にも保育がより見えるようになるように準備を進めています。保護者との情報共有や情報交換の手法に変更など出てくるときには事前にお知らせしていきます。

南区内でも新型コロナウイルスだけでなく、RSウイルスなども流行しています。保育園でできることは限られていますが、今一度、登降園の際のアルコールでの手指消毒と検温の徹底をお願いします。小さなことをみんなでやっていくという姿勢を子どもたちに見せながら保育園内の衛生環境を高めていく凡事徹底作戦です。

昨年に引き続き8月27日(金)に「夏祭りごっこ」を行います。すくすく・異年齢クラスは、甚平または浴衣での登園してもOKな特別な日となります。盆踊りやゲーム、お店屋さんも登場します。今回は東京家政大学や岩崎学園の学生さんもお手伝いで参加してくれることになりました。大規模なイベントはなかなか実施できない状況が続きますが、小さくても子どもたちにとって楽しい時間をのんびりと過ごしたいと思います。

遊言育係より

くらき永田保育園では、『すべての発達遊びを通して』をモットーに豊かな遊びの時間を保障しています。

乳児クラスでは、日々の生活の中で、微細、粗大遊びで体づくりをしたり、色、数などを認識し、言葉と物や事象が一致する事を通してコミュニケーション能力を獲得しています。異年齢クラスでは、設定遊びやゲーム遊びなどを通して、対話的に友だちや保育士との関りを大切にしています。

そういった遊びを楽しむ異年齢クラスには、100種類近くのゲームがあります。その中から遊言育係では、異年齢クラスの子どもたちに体験してほしい『定番ゲーム60』を決めて提供しています。そこで、職員たちも月1回の職員会議で定番ゲームの体験研修を行っています。

6月の会議では、『テンポかたつむり』『ロボの荷物積み』『リングディング』を用意しました。ゲームが始まると、子ども以上に白熱の戦いが繰り広げられました。ドキドキ感や達成感など味わった気持ちを子どもと共有し、ゲームのルールや順番待ち、勝負の末の喜びや悔しさなどの子どもの育ちを見守っていきます。

ご家庭でも、お子さんとゲームを通して、楽しい時間を過ごしてみたいはかがですか？

また、おすすめのゲームがありましたら教えてください。



『テンポかたつむり』



『ロボの荷物積み』



『リングディング』

※7月29日に、東京おもちゃ美術館館長のご子息で、『木のおもちゃ アプティ』の多田さんが『おもちゃが繋ぐ 人と自然』というテーマで、職員向けに研修をしてくださいました。玩具は、①緊張の壁を取り除いてくれる②言葉の壁を取り除いてくれる③年齢の壁を取り除いてくれる…人と人を繋ぐツールであるということが印象的でした。また、お手玉一つでも遊びの幅は無限大であり、遊びにはアレンジ力があることも再認識できました。

今回の研修も含め、もっと子どもたちと一緒に職員も玩具を追求していきます。

各クラスの水遊びの様子をお伝えします！

にこにこ

にこにこ組では保育者と1対1でのんびりと沐浴を行っています。初めての園での沐浴ではジャバジャバ浴びて楽しむ子や泣いてしまったり緊張で固まったりする子など姿は様々です。そんな不安や緊張に対し「びっくりしたね」「気持ちいいね」と声をかけ、子どもの気持ちを受け止め、安心できるようにしています。

ウッドデッキでは水の中に花や葉っぱを入れて凍らしたものに触れ、溶けていく様子や感触を楽しむ遊びも取り入れています。水への興味が増してきたので夏本番のこれからは子どもたちと一緒に水の面白さをたっぷり味わっていききたいと思います。

よちよち

よちよち組は、火曜日と木曜日にテラス（人工芝）で水遊びを行います。3～4人ずつタライに入れた水を使って遊びます。水に手を入れてみたり、水面を叩いて水を跳ねさせてみたり、ジョウロやシャベル、お皿やコップを使ってみたり。一人ひとりがどんな風に水との関わりを重ねていくのかとても楽しみです。どんどん水との距離をつめる子もいれば、最初は怖がって様子を見る子もいると思うので、一つ目の目標は【安心して水で遊ぶ】こと。子どもと水の出逢いを丁寧に見守ることを大事にしたいと思います。また、安心して遊べるようになれば子どもたちの水への興味関心は回を重ねる毎に増していくと思うので、子どもたちの様子に合わせて用意する玩具を変えて、水遊びの発展を見守っていききたいと思います。また、水遊びのない月曜日・水曜日・金曜日には、乳児の森で草花水や泥遊びを楽しんでいきます。毎日で大変かもしれませんが、子どもたちが暑い日々を元気に楽しく過ごせるよう、荷物の用意と持ち帰りを宜しく願います。

すくすく

先月末よりすくすく組でも水あそびが始まりました。水遊びグッズを目にすると大喜びの子どもたち。今年はジョーゴやちりとりなど身近な生活用品も水遊びグッズに変身させてみました。子どもたちは、水をすくったり、流したり、桶から桶へ運んでみたり、容器片手に色々試しているようでした。今年度、すくすく組では水遊びを通して『水の不思議』を子どもたちと感じていかれるといいなと思っています。水が流れて動く様子や、物が浮かんだり沈んだりする様子、そして水が溶けて水に変化する様子など、水って不思議で面白い！！と思える遊びを子どもたちと展開できるといいなと思います。

後半には片栗粉なども使って、感触の違いなども体験していく予定です。

暑い夏も水に親しみ、楽しく元気に過ごしていこうと思います。

給食室から

梅雨も終わり、日差しが照り付ける本格的な夏がやってきました。暑い日が続く、熱中症にも注意が必要です。熱中症は屋内でも起きる可能性があり、吐き気や倦怠感、重症化すると意識障害にもつながる怖い病気です。そんな熱中症の対策に欠かせないのが水分補給です。水分補給の目安は20～30分おきにコップ1杯です。また、運動・入浴・睡眠などの汗をかく行為の前後にも、水分を取るようにしましょう。飲む物も水や麦茶、牛乳が良いとされています。スポーツドリンクは、水分に加えて塩分もとれる優れものですが、糖分も多く含まれています。子どもが飲む場合は薄めてあげると良いでしょう。これから夏本番です。こまめな水分補給を心がけて、暑さに負けずに過ごしましょう！

異年齢

暑い日が続く、プール日和の日が増えてきました。多くの子どもたちの登園してからの言葉は「今日プールはある？」が多くなってきました。のびのび組は初めてのプールにドキドキです！わくわく組といきいき組もプールに入るとわかると嬉しそうにしていました。いざ、中に入ると「つめたーい」「きもちい！」と笑顔で話す子どもたち。水特有の『冷』を身体全体で感じます。一方プールに入らないクラスは水遊び！園庭の真ん中に桶を置くとペットボトルの水鉄砲やシャワを一手に持ち集まってきます。的にめがけて噴射したり、地面に絵を描いたり楽しんでます。その横のトリムの丘では雨どいや丸太を使ってコースが作成されました。そこに水道から勢いよく流していくとコースに当たって水が子どもたちに跳ね返ったり壊れてしまったり。びしょ濡れになって笑いあう姿や直す姿がありました。自分たちで試行錯誤を重ね遊び方も変わってきています。



そして園庭には透明の水だけではなく、色水（赤・青・黄・白）も登場しました。コップを用意し実験の始まりです。「赤と青を混ぜると紫！」と自分たちで色を作っています。他にもオレンジや緑、ピンクなどたくさん色ができ、それらを袋に入れて鑑賞する子も！また霧吹きに入っているものを紙に向けて発射したり自分にかけて色人間になる子も続出です！

暑い季節ならではの『涼』の楽しみ方です。まだまだ続く暑さを水遊びを通して乗り越えていきます！

